研究グループの大学院生募集案内

	項目	内 容
1	研究グループ名	環境・エネルギーシステム分析グループ
	(英文名)	(Environmental and Energy Systems Analysis Group)
2	教員氏名・所属	本藤 祐樹 (教授・環境イノベーションマネジメント専攻)
		工藤 祐揮 (客員准教授・環境イノベーションマネジメント専攻)
3	研究概要	持続可能な社会の実現において鍵となる「技術」に着目して、環境・エネルギ
		一問題に取り組んでいます。LCA(ライフサイクル分析・評価)などのシス
		テム分析手法を用いて、エネルギー、輸送、リサイクルなど社会の基盤となる
		技術に関する環境分析や持続可能性評価を行っています。また、社会へのエネ
		ルギー技術導入と人々の意識・行動との相互作用に関する研究など、文理融合
		型の斬新なアプローチで研究を進めています。
4	求める人材像	・環境・エネルギー問題に関して強い問題意識と一定の基礎知識を持ち、未知
		のことや困難なことに立ち向かう高い意欲と強い意思を持っている方
		・LCA、産業連関分析、最適化等、技術導入が環境や社会経済に与える影響
		を定量的に評価・分析する方法論の開発・適用について経験や興味のある方
		・将来、環境・エネルギー分野の研究職やエネルギー環境政策に関わる職(行
		政やコンサルタント等)に就きたい方
5	研究環境	・文系理系を問わず様々なバックグラウンドを持つ個性的な方々が集まってお
		り、社会人学生も多く、多様性に溢れた活気ある研究グループです。
		・学術的にも社会的にも価値ある研究を進めるために、大学のみならず、研究
		所、自治体、企業などとの連携を重視しています。
		・きめ細かい指導、優れた計算機環境、そして環境・エネルギー分野の研究に
		必要な文献、統計資料、データベース、分析ソフトウェアが充実しています。
6	多様な履修システム	・一般学生のほか、社会人の方も歓迎します。
		・短縮修了:正規には修了に2年間(博士課程前期)もしくは3年間(同後期)か
		かりますが、それぞれ最短で1年間への短縮が可能です。
		・長期履修:仕事の都合で正規の期間での修了が困難と考えられる場合は、入
		学時に申請すれば、正規の期間の授業料で4年間(博士課程前期)もしくは6
	107 No. 1.1 - 1-1 1-15	年間(同後期)までの長期履修が認められます。
7	経済的支援	授業料免除、RA(リサーチ・アシスタント)、TA(ティーチング・アシス
	世代ったが、	タント)の制度が充実しています。
8	募集スケジュール	第1次募集(2013年10月入学及び2014年4月入学)
		・出願期間:平成24年6月18日~6月21日(書留郵便による郵送受付)
		詳しい内容は下記の大学 Web ページを参照してください。
	明い入むれておめた	http://www.eis.ynu.ac.jp/applicant/index.html
9	問い合わせ・連絡先	本藤 祐樹 (教授) 電話: 045-339-4365, hondo@ynu.ac.jp
		研究室 Web サイト: http://www.hondo.ynu.ac.jp/index.html